

節分祭&いも煮会

先日2/4（土）、松尾自治会恒例行事の「節分祭&いも煮会」が松尾自治会館前で約200人が参加し盛大に行われました。

節分は、雑節の一つで、各季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のこと。節分とは「季節を分ける」ことも意味している。

松尾自治会では、5年前から集まる機会を増やそうと、夏まつりと冬は「節分祭&いも煮会」を始めました。小学生以下のお子さんにはお菓子を豆代わりに撒き、子どもたちが喜んで拾う姿がほほえましく感じました。（学童保育どんぐりクラブの子どもも参加してくれました）一般用豆撒きには景品シールが貼ってあり、豪華景品が貰えるとあって皆、一生懸命豆を拾って両手に持ちきれない景品に大喜び、豆撒き終了後「いも煮」や飲み物が振舞われ和気あいあいの時間が過ごせました。今後とも松尾自治会では、様々な行事を通じて顔が見える関係づくり大切にして、災害時助け合いが出来る自治会を目指して行きます。

子供向け豆撒き



一般向け豆撒き



景品が当たりました



寒い日は「いも煮」がいいね



後藤自治会長挨拶

